

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	日立Astemo株式会社	事業所名	埼玉第一工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	生産情報連絡会にて貨物輸送事業者と都度改善の情報共有を実施。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	平成25年に制定された「グリーン購買ガイドライン」に推進。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ----- ()	各得意先に合わせて全16社、31拠点に納入代行委託を実施。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	梱包の簡素化・リターナブル化の推進。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	輸送単位が小さい製品は混載便を利用			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	出荷計画時、4t車両分の物量を、納入時間を変更し、便数の削減を図る。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	納入時間帯の個別設定。	○	○	○
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ()	積載効率によるトラック便回数の削減及び一部客先でのミルクランの実施	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	担当部門による搬入待機中の貨物車両に対するアイドリングストップの呼びかけ。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (03) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施	生産情報連絡会にて貨物輸送事業者と情報共有時にPR提案を実施。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	専用エリアの設定、納入計画にて納入時間帯の区分化を実施。	○	○	○
09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()	一部客先あての納品をJR貨物にモーダルシフトを実施。	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	日立Astemo株式会社	事業所名	埼玉第一工場			
	取組措置		具体的取組措置	R3	R4	R5

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進 ----- (01) 自転車の安全利用の促進	交通安全講習の実施と安全を考慮して通勤距離に応じた、自転車の利用の可否、夜勤者の通勤時の自転車の利用の可否を支持しています。	○	○	○
03 自転車への転換の推進 ----- (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	230台分の確保。	○	○	○
04 その他マイカー通勤を削減するための取組 ----- (01) 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し	エコカーによる通勤手当の見直し検討中	○	○	○
04 その他マイカー通勤を削減するための取組 ----- (04) テレワーク制度の導入	間接(事務職)部門では、現在、約30%テレワークを実施している。	○	○	○
05 エコドライブの推進 ----- (01) エコドライブの啓発	社有車にはドライブレコーダーを設置し、運転状況の確認ができるようにしています。	○	○	○
07 時差通勤の実施 ----- ()	定常業務者と交代勤務者の昼勤時の出勤時間に30分の時間差を設定。	○	○	○